

H27年

ナガエツルノゲイトウ駆除について 千葉用水総合管理所の取り組みを報告します。

ナガエツルノゲイトウってなに??

特定外来種植物「ナガエツルノゲイトウ」は、南米原産で、水辺に繁殖する植物ですが、繁殖力が強く、生態系を脅かすばかりでなく、洪水時に、群落のかたまりのまま、ポンプ場へ流れ着き、排水ポンプのスクリーン

の目詰まりから排水運転が不可能となることがあるほか、農地へも侵入し営農への影響が生じるなど年々深刻な問題となっています。

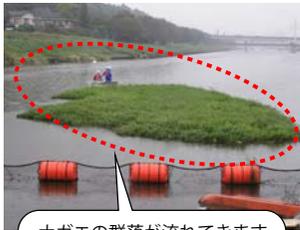
とても繁殖力が強いのです・・・



これが【ナガエツルノゲイトウ】です!



千葉用水においても、洪水時に流出した群落、大和田排水機場にまで流れ、スクリーンの目詰まりから排水運転が困難となる事態が発生しています。



ナガエの群落の流れてきます



流れ着いたナガエを昼夜問わず除塵しました



ナガエツルノゲイトウ協働駆除作戦については・・・

「いんばめま情報広場」

のホームページにも詳しく紹介されていますので、ぜひご覧ください。



<http://inba-numa.com/>

このため、印旛沼流域の再生を目的として、学識者、市民団体、行政機関など印旛沼に関係する者で構成された「印旛沼流域水循環健全化会議」の呼びかけにより、八千代市内の桑納川(かんのうがわ)において協働駆除作戦が行われ、千葉用水総合管理所は、千葉大、東邦大、各市民団体、千葉県、千葉市、八千代市、土木研究所、印旛沼土地改良区などの皆さんとともに駆除作戦に参加しました。

(開催日：7月27日、8月26日、9月23日、11月2日、11月27日(千葉用水は欠席)の計5回)



8月26日 駆除作戦にて

多くの参加者の皆さんにより、こんなに駆除できました



切れ枝が流出しないよう監視



根を掘り起こし徹底除去



船で群落を牽引する様子



陸上への引き上げ作業もひと苦労!

また、水土里ネット印旛沼(印旛沼土地改良区)主催による「外来植物ナガエツルノゲイトウ防除作業」にも参加しました(10月3日佐倉市白井田干拓「通称：かっぱ公園」にて)。ここでの防除作業は、今回で4回目になります。地域住民、市民団体、民間企業、行政機関等から、約170名もの皆さんが参加され、防除に汗を流しました。



刈り取った群落をボートで運ぶ様子



陸上への引き上げ作業もひと苦労!

これらの取り組みは、多くの皆様のご協力が必要です。皆さまのご参加をお待ちしております。



インパッチくん

(独)水資源機構 千葉用水総合管理所

住所：千葉県八千代市村上3139

TEL：047-483-0722

ホームページ：http://water.go.jp/kanto/chiba/index.html

千葉県民の水がめ印旛沼を守り、洪水被害から地域を守ります

